

問題・解答
用紙番号

51

の解答用紙に解答しなさい。

日 本 史

〈受験学部・学科〉

法学部、外国語学部、経済学部、経営学部、
農学部【文系科目型】(食農ビジネス学科)

問題は100点満点で作成しています。

I 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

一昨年、新天皇の即位を契機に女性天皇について議論が交わされたが、これまで10代8人の女性天皇が誕生している。^①6世紀末～8世紀に在位した推古、皇極(斉明)、持統、元明、元正、孝謙(称徳)の6人と、17～18世紀の明正、の2人である。とりわけ前者はこの時期に即位した天皇の半数以上を占めており、女性天皇の時代と評価することができよう。それでは何故、女性天皇が即位したのか。様々な理由が考えられるが、一つに当時の政治情勢が深く関わっている点が挙げられる。

推古天皇は初めて女性で即位した天皇であるが、この当時大きな権勢を誇っていたのが蘇我馬子である。新興勢力の蘇我氏は渡来人と結び、^②三蔵の管理や屯倉の経営に関与したといわれ朝廷の財政に辣腕を振るった。また、馬子の父稲目との父尾輿は仏教の受容をめぐる争い、その対立は息子に引き継がれた。ついに馬子は587年に大連を滅ぼし、592年に天皇を暗殺して推古を擁立した。推古は欽明天皇の皇女、敏達天皇の後であり、さらにその母は馬子の姉にあたることから、不安定な政治情勢を落ち着かせるための措置であったと見ることができよう。

推古から一代おいた皇極天皇もまた蘇我氏が権力を掌握する時代に即位した。蘇我氏は一族の女性が産んだ古人大兄王の即位を望んだが有力候補に厩戸皇子の子山背大兄王もいたため、後継者を決めがたく、次善の策として皇極が即位したのである。その後、馬子の孫入鹿は執政の座につき、山背大兄王を滅ぼして権力の集中を図るがで中大兄皇子らに殺害され、皇極は

軽皇子（孝徳天皇）に譲位した。孝徳の死後、有力な皇位継承者であった中大兄皇子は孝徳と折り合いが悪く、有間皇子という有力者もいたため、皇極が重祚して斉明天皇となった。斉明は在位中、 に命じて東北地方に侵攻し、^③ 淳足柵・磐舟柵を前線基地として津軽方面の蝦夷を討った。 は後に白村江の戦いにも従軍している。また、唐・新羅によって百済が滅ぼされると半島への軍事介入を計画し、筑紫まで赴き戦争に備えたがこの地で没した。そのあとは斉明の子中大兄皇子が継ぎ、天智天皇として即位した。斉明の重祚は孝徳天皇派の皇族や豪族へ配慮しつつ、中大兄皇子へ皇位を継承させるための布石であったといえる。

律令国家の建設に傾注した天武天皇のあとを継いだのが持統天皇である。持統は天智天皇の皇女として生まれ、天武の皇后として天武の在位中から政治に携わっていた。天武が死去した時、有力な後継者として持統が産んだ草壁皇子と大田皇女（持統の姉）の子である^④ 大津皇子がおり、朝廷内で対立があった。これを避け、自身の子を皇位につけるため、持統は称制（即位せずに国政をみること）を行ったが、草壁皇子が死去したため、その子軽（珂瑠）皇子の成長を待つため持統は即位したと考えられる。持統治世下の事績としては、689年に天武の代から編さんしていた法令を として施行したことが特筆される。また、日本で初めての本格的な都城である藤原京に遷都したことでも知られる。持統は軽皇子が15歳になると譲位したため、異例の若さで軽皇子は文武天皇として即位したが、その後も持統は太上天皇として政治の実権を握り続けた。

しかし、持統の死から5年後、文武は25歳の若さで死去してしまう。この時、首皇子（後の聖武天皇）はまだ7歳であったため、中継ぎとして元明天皇が即位した。元明は天智の皇女、すなわち持統の異母妹であり、持統の子草壁皇子と結婚して元正、文武、吉備内親王を産んだ。さらに元明の後は元正が即位して首皇子の成長を待った。元明・元正の即位には首皇子の外戚である の意向が働いていたといわれている。

問1 空欄 ～ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- | | | | | |
|---|-----------|----------|----------|-----------|
| ア | (a) 後光明 | (b) 後桜町 | (c) 後花園 | (d) 後桃園 |
| イ | (a) 舒明 | (b) 継体 | (c) 崇峻 | (d) 履中 |
| ウ | (a) 正中の変 | (b) 壬申の乱 | (c) 乙巳の変 | (d) 承平の乱 |
| エ | (a) 橘奈良麻呂 | (b) 橘諸兄 | (c) 藤原良房 | (d) 藤原不比等 |

問2 下線部①「6世紀末～8世紀」に起きた東アジアと日本をめぐる出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅳについて、古いものから年代順に配列したものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- Ⅰ 吉備真備・玄昉が多くの典籍を携えて帰国した。
- Ⅱ 渤海使がはじめて出羽国に漂着し、翌年天皇に拝謁した。
- Ⅲ 大宰府を防衛するために水城や大野城を築いた。
- Ⅳ 高句麗の僧曇徴が渡来し、紙・墨の製作技法を伝えた。

- (a) Ⅲ－Ⅳ－Ⅰ－Ⅱ
- (b) Ⅲ－Ⅳ－Ⅱ－Ⅰ
- (c) Ⅳ－Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ
- (d) Ⅳ－Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ

問3 下線部②「三蔵」「屯倉」について述べた次の文Ⅰ・Ⅱのうち、正しいものと誤っているものの組み合わせはどれか。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- Ⅰ 三蔵は神宝を収める齋蔵，皇室の財物を収める大蔵，政府の財宝を収める内蔵に分かれており，大蔵と内蔵は律令制下の大蔵省，内蔵寮に引き継がれた。
- Ⅱ 屯倉は広く朝廷の直轄地のことをいい，はじめは畿内の大王家領で，5世紀末頃から畿外の開発地などを編入して拡大していったが，大宝律令で廃止された。

- (a) Ⅰ：正，Ⅱ：正
- (b) Ⅰ：正，Ⅱ：誤
- (c) Ⅰ：誤，Ⅱ：正
- (d) Ⅰ：誤，Ⅱ：誤

問4 下線部③「淳足柵・磐舟柵」が置かれていたと推定されている場所はどこか。現在の県名(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 山形県
- (b) 秋田県
- (c) 岩手県
- (d) 新潟県

問5 下線部④「大津皇子」に深く関わる書としてもっとも適当なものはどれか。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 『懐風藻』
- (b) 『文華秀麗集』
- (c) 『凌雲集』
- (d) 『経国集』

Ⅱ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

- (1) 新井白石と側用人 A は第6代将軍徳川家宣に重用され、正徳の政治に重要な役割を果たした。二人は第7代将軍徳川家継の時代においても、その路線を踏襲し正徳の政治を行っていった。また、新井白石は著作も多数あり、政治家としてだけでなく朱子学者としても知られる。

新井白石は、伏見宮、桂宮、有栖川宮の3宮家に加え、新たに B 家を設け、天皇家との関係を強化することによって、将軍の権威をも高めようとした。

また、長崎貿易によって海外に金・銀が流出していることを憂慮した。具体的には、江戸時代の初めから、日本の保有する金の ア (およそ730万両)、銀の イ (およそ120万貫) が流出したとし、1715(正徳5)年、海舶互市新例を發布した。海舶互市新例により船数と貿易額を制限し、清船は年間 ウ 隻、6000貫に、オランダ船が年間 エ 隻、3000貫に決められた。これにより海外への金銀の流出を防ごうとしたのである。

- (2) 江戸時代は、全国的に貨幣が統一されておらず、基本的に西日本と東日本で異なっていた。西日本では主として銀が用いられ、銀遣いと言われた。銀山としては、石見、生野、佐渡が有名である。一方の東日本では一般的に金が使用され、金遣いと言われた。金は、佐渡、甲斐、駿河、伊豆が主な産地である。金は、両・分・ C を単位とした。

西の銀遣いと東の金遣いの経済圏をつなぐ役目として両替商が活動し、銀貨と金貨を両替していた。両替商としては、三井、三谷、鹿島屋、鴻池が知られる。寛政期には、江戸幕府から両替商をはじめとして10名が勘定所御用達に選ばれ重用された。また、藩経済においては藩札が流通し、他にも私鑄銭、われ銭、鉛銭等が出回った。

なお、丁銀、豆板銀は、オ であり、小判・一分金は カ であった。

問1 空欄 ア ～ カ にもっとも適当な語句を下の(a)～(d)から一つ選べ。

- | | | | | |
|---|----------|---------|----------|---------|
| ア | (a) 1/4 | (b) 3/4 | (c) 1/5 | (d) 3/5 |
| イ | (a) 1/4 | (b) 3/4 | (c) 1/5 | (d) 3/5 |
| ウ | (a) 10 | (b) 20 | (c) 30 | (d) 40 |
| エ | (a) 1 | (b) 2 | (c) 3 | (d) 4 |
| オ | (a) 計数貨幣 | (b) 度量衡 | (c) 秤量貨幣 | (d) 貫高制 |
| カ | (a) 計数貨幣 | (b) 度量衡 | (c) 秤量貨幣 | (d) 貫高制 |

問2 下線部①に関連して、新井白石の著作として誤っているものは、次のうちどれか、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 『大日本史』 (b) 『西洋紀聞』 (c) 『古史通』 (d) 『采覧異言』

問3 下線部②に関連して、銀の単位として誤っているものは次のうちどれか、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 毛 (b) 匁 (c) 貫 (d) 文

Ⅲ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

以下は、近代日本における選挙およびその制度の歴史を記述したものである。

- (1) 明治六年の政変で政府を辞任した A らは、旧長州・薩摩藩出身者らが実権を掌握する藩閥政治に反発し、翌年1月に「民撰議院設立の建白書」を政府に提出し、国会開設を要求した。1889(明治22)年には大日本帝国憲法が公布され、この憲法に基づいた帝国議会が設置された。1890(明治23)年に第1回衆議院議員選挙が行われたが、投票権は直接国税を15円以上納める満 イ 歳以上の男性に限定された。
- (2) 藩閥政治が続く中で民衆運動が高揚し、政治学者で東京帝国大学教授の A が民本主義を唱えるなど、民主政治を希望する声が高まった。1917年のロシア革命や、1918(大正7)年の米騒動が起こると、数々の社会運動がさらに盛り上がりを見せた。こうした状況に鑑み、ウ の原敬を首班とする政党内閣が成立した。ただし、原内閣は選挙改革については エ を導入したことと、納税資格を引き下げのみにとどまり、根本的な改革には至らなかった。
- (3) 原内閣の後には再び複数の非政党内閣が続いたが、1924(大正13)年の解散総選挙においては、憲政擁護運動を展開した憲政会などの護憲政党が圧勝した。これにより成立した オ 内閣は、1925(大正14)年に普通選挙法を成立させた。これにより、満 イ 歳以上の男性が衆議院議員の選挙権を獲得した。一方、この内閣は、天皇制の変革や私有財産制度の否認を目的とする結社の自由を制限する B を成立させ、労働者階級による社会運動の影響力の拡大を防ごうとした。のちの政府は、この法律を根拠に共産党など無産勢力を検挙・拘束するなど、圧力を強めた。
- (4) その後、1930年代には軍部の権力が拡大した。1932(昭和7)年には海軍大将が内閣総理大臣となり、第二次世界大戦の終結後まで再び政党内閣が現れることはなかった。アジア・太平洋戦争開戦後の1942(昭和17)年4月、カ 内閣は戦争翼賛体制の確立を目指して、第21回衆議院議員総選挙を実施した。この結果、政府の援助を受けた候補者が絶対多数を確保し、議会の効力は失われた。この選挙を翼賛選挙とよぶ。
- (5) 1945(昭和20)年に終戦を迎え、連合国による占領下におかれた日本では、衆議院議員選

挙法が大幅に改正され、新たな選挙法が制定された。女性参政権が初めて認められ、満20歳以上の成人男女に選挙権が付与された。1947（昭和22）年、都道府県知事と市町村長も公選制と定める が制定された。1950（昭和25）年には、国と地方の選挙関連規定を統合した公職選挙法が制定され、以後度重なる改正がなされつつ現在に至っている。

問1 空欄 ～ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- ア (a) 大隈重信 (b) 西郷隆盛 (c) 大久保利通 (d) 板垣退助
イ (a) 20 (b) 25 (c) 30 (d) 35
ウ (a) 立憲改進黨 (b) 立憲政友会 (c) 立憲同志会 (d) 大政翼賛会
エ (a) 小選挙区制 (b) 中選挙区制
(c) 大選挙区制 (d) 小選挙区比例代表並立制
オ (a) 田中義一 (b) 加藤高明 (c) 若槻礼次郎 (d) 犬養毅
カ (a) 近衛文麿 (b) 斎藤実 (c) 東条英機 (d) 広田弘毅

問2 下線部①に関して、明治から昭和前期にかけての社会運動に関する記載として、誤っているものを下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 労働者階級の地位向上や労働組合の形成を目的として鈴木文治が組織した友愛会は、日本労働総同盟に発展し、ストライキなどによる資本家との階級闘争を展開した。
(b) 無産政党が合併し、安部磯雄を党首とする日本無産党が結成され、反資本主義的な政治活動を展開した。
(c) 平塚らいてうは、雑誌『青鞥』の発行を通じて女性解放のための言論活動を行った。市川房枝は、婦人参政権獲得期成同盟会を結成し、女性参政権の獲得に向けた組織的な運動を展開した。
(d) 西光万吉らは、被差別部落に対する社会経済的な差別について、政府の融和政策に頼ることなくこれを解消するための自主的な運動を展開し、全国水平社を結成した。

問3 下線部②に関して、1930年代に生じた出来事について記述したI～IVについて、古いものから年代順に配列したものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- I 関東軍が柳条湖事件を皮切りに軍事行動を開始して満州事変が始まった。
- II 北京郊外の盧溝橋付近で日中両国軍の衝突事件が発生し、近衛内閣は軍部の圧力を受けて戦線を拡大した。
- III 青年将校たちが首相官邸や警視庁を襲撃し、高橋是清蔵相らを暗殺して国会等を占拠する二・二六事件が起こった。
- IV 右翼の血盟団員が井上準之助前蔵相と三井合名会社の団琢磨理事長を殺害する血盟団事件が起こった。

- (a) I - IV - III - II
- (b) II - IV - III - I
- (c) I - III - IV - II
- (d) II - III - IV - I

Ⅳ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。ただし、A は石山寺（石山観世音）で物語を書いたとされる平安時代の女性作家、B は京都の名産、C は⑧と同地にある聖徳太子に関係の深い寺である。（25点）

鉄道唱歌は、1900年5月に第1集東海道編が刊行され、その後各路線をうたった続編が次々と出て、当時の人々に愛唱され、大いに流行した。以下の歌詞は、そのような鉄道唱歌の歌詞の一部を紹介したものである。（歌詞を、現代風に書き改めた部分がある）

- ① 汽笛一声新橋を はや我汽車は離れたり 愛宕の山に入りのこる 月を旅路の友として
- ② ここに開きし頼朝が 幕府のあとは何かたぞ 松風寒く日は暮れて こたえぬ石碑は 苔あ
おし
- ③ 北は ① 巴覚 ② 建長寺 南は大仏星月夜 片瀬 腰越 江の島も ただ半日の道ぞかし
- ④ 見よや徳川家康の おこりし土地の A を 矢矧の橋に残れるは 藤吉郎のものがた
り
- ⑤ 瀬田の長橋横に見て ゆけば石山観世音 A が筆のあと のこすはここよ 月の夜
に
- ⑥ 夏は納涼の四條橋 冬は雪見の ③ 銀閣寺 桜は春の嵯峨御室 紅葉は秋の高雄山
- ⑦ 神社仏閣山水の 外に京都の物産は B の綾錦 友禅染の花もみじ
- ⑧ ここぞ昔の難波の津 ここぞ高津の宮のあと 安治川口に入る舟の 煙は日夜たえまなし
- ⑨ 鳥も翔けらぬ大空に かすむ五重の塔の影 仏法最初の寺と聞く C は あれかと
よ
- ⑩ 那波の駅から西南 一里離れて赤穂あり ④ 四十七士が仕えたる 浅野内匠の城のあと
- ⑪ 播磨すぐれば I の 名に聞く備前の岡山に これも名物吉備団子 津山へ行くは乗

りかえよ

⑫ 己斐^{こい}の松原 五日市 いつしか過ぎて 巖^⑤島 鳥居を前にながめやる 宮島駅につきにけり

⑬ 満ち引く汐も早鞆の 瀬戸と呼ばるる此^{この}海は 源平両氏の古戦場 とはこれぞかし

問1 空欄 ～ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- ア (a) 大垣 (b) 浜松 (c) 府中 (d) 岡崎
イ (a) 焼物 (b) 紙漉き (c) 材木 (d) 織物
ウ (a) 一の谷 (b) 壇之浦 (c) 讃岐屋島 (d) 鶴越^{ひよどりごえ}

問2 下線部①の円覚寺について、その舍利殿は、その時代の典型的な建築様式で知られる。その建築様式は何か。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 大仏様 (b) 折衷様 (c) 和様 (d) 禅宗様

問3 下線部②建長寺の開山は、南宋から招かれた禅僧であるが、その僧侶の名は何か。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 蘭溪道隆 (b) 栄西 (c) 道元 (d) 夢窓疎石

問4 下線部③銀閣寺の下層や東求堂同仁齋にみられる建築様式を何というか。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 大社造 (b) 寝殿造 (c) 書院造 (d) 権現造

問5 下線部④四十七士の討ち入り事件を題材に執筆された人形浄瑠璃の名作が『仮名手本忠臣蔵』である。この脚本の中心的執筆者は誰か。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 竹田出雲 (b) 近松半二 (c) 河竹黙阿弥 (d) 鶴屋南北

問6 下線部⑤巖島神社に伝存する豪華優美に装飾された、国宝となっている文化財は何か。下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 蒙古襲来絵巻 (b) 四季山水図巻 (c) 平家納経 (d) 風信帖